

研究区分	教員特別研究推進（地域振興）
------	----------------

研 究 テーマ	戦時・戦後期における啓蒙運動とメディア				
研究組織	代 表 者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	森山 優
	研究協力者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	鈴木 さやか
		所属・職名	静岡県近代史研究会・会員	氏名	北原 勤
		所属・職名	静岡県近代史研究会・会員等	氏名	山杳 誠ほか2名
	発 表 者	所属・職名	国際関係学部・教授	氏名	森山 優

講演題目	
本学図書館所蔵「浦上史料」紙芝居と、当該期の「音文化」について	
研究の目的、成果及び今後の展望	
本研究は、昭和初期から戦後にかけて爆発的に流行した紙芝居を、メディア史、政治史、地域史等のさまざまな観点から再検討し、新たな位置づけを試みるものである。 今年度は、昨年度に引き続き、文献収集を実施し、さまざまな表現形態（歌謡曲・オーケストラ・映画館等）や文学表現における諸問題を検討した。 また、神奈川大学常民文化研究所非文字資料研究センター紙芝居班との研究協力も継続した。本年度は、その成果として『国策紙芝居からみる日本の戦争Ⅱ』（勉誠社）を上梓することができた。本編では、総数287点のうち32点の紙芝居について森山が要約と解題を執筆し、当該期における紙芝居の分析について認識を深めることができた。内訳は国策もの18、偉人もの8、童話3、科学1、ニュース1である 2026年度は最後の年度となるため、これまでの研究成果を内外に発信すべく、展示会・上演会等の企画を構想中である。	
	